

|          |          |                                  |
|----------|----------|----------------------------------|
| 提出<br>順番 | No.<br>3 | 平成 25年 8 月 28日<br>午前 午後 11 時 15分 |
|----------|----------|----------------------------------|

平成 25年 8 月 28日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 増田 武夫 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

| 質 問 事 項                               | 質 問 の 要 旨   |
|---------------------------------------|---|
| I. 後世に悔いを残さないために、TPP参加撤退を求めて町民ぐるみの運動を | <p>政府は、7月23日にTPP協議に正式参加した。これに抗議して、札幌で同日抗議集会が持たれ、本町からの参加者を含め、全道から7000人が参加した。</p> <p>TPP参加後の本格交渉となる第19回会合が、8月22日からブルネイで行われた。</p> <p>予定になかった「閣僚会合」が、米国の強い要求で開かれ、23日「年内妥結」をうたった共同声明を発表した。来年秋の中間選挙をにらんで、実績作りを急ぎたいアメリカ・オバマ政権の強い意向を反映したものとされている。しかし、「守るべきものは守る」としている日本政府が年内決着にこだわるなら、農産5品目の関税死守など望むべくもない。</p> <p>交渉参加の条件として日本政府が交渉各国と「秘密保護に関する書簡」を交換したため、交渉内容が一切公表されていない。産業や暮らしに大きな影響を与え、この国の形を変えてしまう重大な協定が、政府の一部で決められることを許してはならない。自民党の中からさえ秘密交渉に不満の声が吹き出している。</p> <p>「国益を守る」保障の無いまま年内妥結に突き進もうとする情勢の今、それを許さない最大限の努力が求められている。</p> <p>そこで次の点について伺いたい。</p> <p>① 政府のTPP参加の進め方をどう考えるか伺いたい。<br/>② 守秘義務によって国民の知りえないところで、TPP</p> |

参加が進められることは許されない。政府に情報公開を強く求めること。

③ 政府・自民党は、TPP交渉参加反対を公約していたにもかかわらず、交渉参加を容認したうえ条件闘争で事を済まそうとしている。すべての関税と非関税障壁の撤廃を原則とし、この国の形を変えてしまうTPPは、撤退しか道はない。町長は、安倍政権にあくまでも撤退を求めその運動の先頭に立つこと。

④ 日本政府は、米国の強い働きかけで、年内妥結の旗振り役をかって出ている。自ら守るべきものが守れない状況を作っていることは重大である。

こうした状況を受け止め、すべての町民と情報・認識を共有して運動を強めるため、町主催の学習講演会・反対集会を開催するなど、あらゆる可能な運動を展開すべき正念場のときと思うがどうか。